

さい おう じ
西応寺

奈良時代、聖武天皇により創建された少菩提寺36坊の一つ。周囲に広がる自然と、それとの調和を図った枯山水庭園が見事。見るものに心地よい開放感をもたらします。さらに庭園の構成にアクセントを与えるのが、大小高低さまざまな石塔。その中には約10mの高さを誇る「十三重石塔」と呼ばれる石塔があり、スケールの大きさが実感できます。

■住所／湖南省菩提寺1677
■お問い合わせ／0748-74-1051
■公共交通機関／JR草津線「石部駅」より車で約10分

みょう かん じ
妙感寺

後醍醐天皇の近臣であった藤原藤房が建立した臨濟宗妙心寺派の古刹です。境内に藤房(授翁宗彌)のお墓があります。出家した藤房は歴代天皇より勅号を賜りましたが、微妙大師の諡号は昭和天皇によるものです。また、妙感寺の中興は吉川英治の小説「宮本武蔵」円明の巻に登場する江戸初期の禅僧 愚堂東寛です。本堂は国の登録有形文化財、本尊は十一面千手観音坐像、近江西国三十三番札所です。

■住所／湖南省三雲1758
■お問い合わせ／0748-72-7640
■公共交通機関／JR草津線「三雲駅」より車で約10分

よし み こ じん じや
吉御子神社

奈良時代後期、崇神天皇の頃に開山された古社。茂った木々に囲まれた本殿は、1865年京都上賀茂神社から移築された江戸時代の建築物で、大正10年に国の重要文化財に指定されています。社宝の吉彦命坐像は藤原時代に作られたもので、厄除け、安産、交通安全の守護神とされています。

■住所／湖南省石部西1-15-1 ■お問い合わせ／0748-77-2246
■公共交通機関／JR草津線「石部駅」より車で約3分

よし ひめ じん じや
吉姫神社

吉御子神社とは、女神・男神という対の関係にある古社。毎年5月1日になると二つの神社からそれぞれ神輿が担ぎ出され、市内を巡回するという例祭が行われます。社蔵の木造狛犬は南北朝時代に作られたもので、何ともいえない愛らしい表情が魅力。境内には万病に効くとされる宮前の湧水が湧いています。

■住所／湖南省石部東8-4-1 ■お問い合わせ／0748-77-2520
■公共交通機関／JR草津線「石部駅」より車で約5分

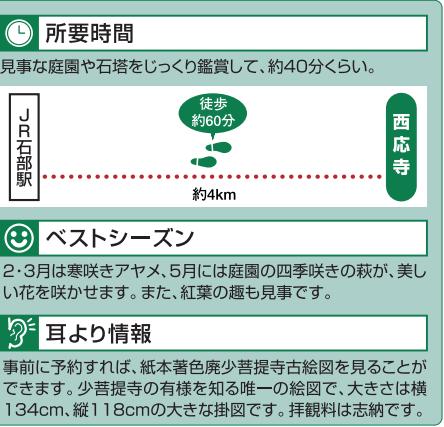
しょう ふく じ
正福寺

天平5年(733年)、聖武天皇の勅願により良弁が開山したと伝えられる浄土宗寺院。本尊の木造大日如来坐像は秘仏で、十一面観音立像などの貴重な文化遺産は拝観できます。サツキの寺としても有名で、5月下旬から6月上旬には境内にずらりと並んだ石仏を飾りたてるように花が咲き、まさに一枚の絵のような美しさです。

■住所／湖南省正福寺409 ■お問い合わせ／0748-72-0126
■公共交通機関／JR草津線「甲西駅」よりバスで約10分



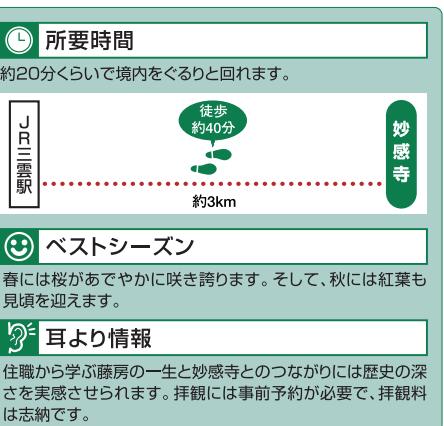
MAP B-2



MAP B-2



MAP D-4



MAP D-4



MAP B-3



MAP B-3



MAP B-3



MAP B-3



MAP C-2



MAP C-2

湖南には、歴史絵巻を紐解くような由緒ある名刹が数多く残されています。

湖南の歴史をひも解けば、奈良時代、近江と伊勢を結ぶ“伊勢参宮街道”として発展したのがはじまりだといわれています。古より交通の要衝として人々が集まり、栄えてきた…そんな歴史の深さを物語るように、湖南にはさまざまな名刹や国宝級の文化財が残されているのです。悠久の時が残してくれた、稀少な遺産めぐりをお楽しみいただけます。

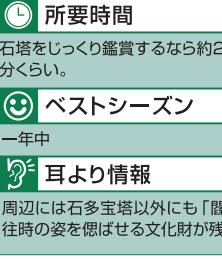
はい しょ う ぼ だい じ
廢少菩提寺

金勝寺の大菩提寺に対して少菩提寺と呼ばれていた寺跡。古くは30以上の建物があった大伽藍でしたが、元亀年間に織田信長と六角氏の戦渦に巻き込まれ、廃寺となりました。史跡地に残された「石多宝塔」は規模が大きく造立年(1241年)が明らかであることから、国の重要文化財に指定されています。近づき仰ぎ見ると、その造形(塔高448cm)に壮大かつ力強さを感じます。

■住所／湖南省菩提寺地先 ■お問い合わせ／0748-71-2331 (湖南省商工観光課)
■公共交通機関／JR草津線「石部駅」より車で約10分



MAP B-2



MAP B-2

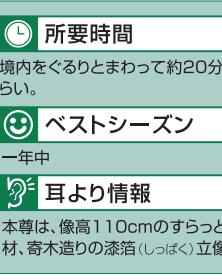
ほ だい ぜん じ
菩提禪寺

1723年創建の黄檗(おうばく)宗の寺院。本尊の木造阿弥陀如来立像は、大般若院少菩提寺の遣仏と伝えられる室町時代に作られた仏像で、国の重要文化財に指定されています。「永正16年」の銘が刻された室町期の石造地蔵菩薩立像もあり、これも大般若院少菩提寺の遣仏と考えられています。

■住所／湖南省菩提寺1821 ■お問い合わせ／0748-74-1035
■公共交通機関／JR草津線「石部駅」より車で約10分



MAP B-2



MAP B-2

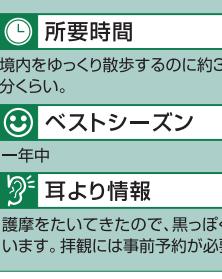
えい しょ う いん
永照院

神龜元年に創設された由緒ある寺院。織田信長の兵火や山津波により焼失、倒壊を繰り返しましたが、寛永5年に再建。その際、真言宗から淨土宗に改宗しました。寺宝の十一面觀音立像は平安時代に作られたもので、国の重要文化財に指定されています。「姿勢刀法等は県下最上の彫刻」といわれ、その姿はまさに優美そのものでカヤの一本彫りで「くろ觀音」とも呼ばれています。

■住所／湖南省三雲1253 ■お問い合わせ／0748-72-0474
■公共交通機関／JR草津線「三雲駅」より車で約5分



MAP D-4



MAP D-4

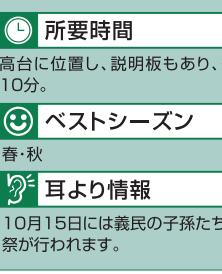
てん ぼう ざ みん ひ
天保義民の碑

天保13年、幕府の不当な検地に反対し、一揆を起こし、その犠牲となつた農民たちを弔う碑。明治時代に建立され、高さは約10mを誇り、数ある義民碑の中でも特に立派なものだといわれています。建立する際、藤の木も植樹され、以来今日まで美しい花を咲かせています。

■住所／湖南省三雲 ■お問い合わせ／0748-71-2331 (湖南省商工観光課)
■公共交通機関／JR草津線「三雲駅」より歩で約5分



MAP D-4



MAP D-4

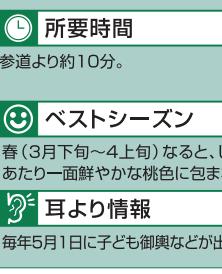
いつき じん じや
斎神社

土地の人から「いつきさん」という愛称で親しまれている古社。「源氏物語」に登場する斎王一行が伊勢へむかう途中、当地に泊まったと伝えられています。南側の古い石段を上ると、阿星山、金勝寺、東寺、西寺と、湖南を代表する景色が望めます。

■住所／湖南省菩提寺1305 ■お問い合わせ／0748-71-2331 (湖南省商工観光課)
■公共交通機関／JR草津線「石部駅」より車で約10分



MAP B-2



MAP B-2

み くも じょう あと はち じょう いわ
三雲城跡・八丈岩

室町時代後期、三雲典膳が築城したと伝えられる典型的な山城跡。城内の一角には八丈岩と呼ばれる巨大な岩や石垣が今なお悠然とした姿で残されています。野洲川と対岸の竜王方面を見渡すことができ、美しい眺望を楽しむことができます。

■住所／湖南省吉永 ■お問い合わせ／0748-71-2331 (湖南省商工観光課)
■公共交通機関／JR草津線「三雲駅」より車で約10分



MAP C-4



MAP C-4